

種 目 名 (国 語)

【観点ごとの具体的な視点】

(1) 基礎・基本の定着

- ① 単元・題材の目標の示し方
- ② 学習及び内容の系統の示し方
- ③ まとめ及び振り返りの示し方

(2) 主体的に学習に取り組む工夫

- ④ 自ら学び、自ら考える力の育成を図る工夫
- ⑤ 伝え合う力の育成を図る工夫

(3) 内容の構成・配列・分量

- ⑥ 単元・題材の配列
- ⑦ 単元・題材ごとの分量
- ⑧ 学校図書館機能の活用

(4) 内容の表現・表記

- ⑨ デジタル機器の活用
- ⑩ 特別支援教育等への配慮（表記の工夫）

(5) 言語活動の充実

- ⑪ 発展的な学習の扱い方（他教科、日常生活との関連）
- ⑫ 学習に役立つ資料（付録、巻末資料）

【観点ごとの具体的な視点】

(1) 基礎・基本の定着

- ① 単元・題材の目標の示し方
- ② まとめ及び振り返りの示し方

(2) 主体的に学習に取り組む工夫

- ③ 自ら学び、自ら考える力の育成を図る工夫
- ④ 伝え合う力の育成を図る工夫

(3) 内容の構成・配列・分量

- ⑤ 単元・題材や資料等の配列
- ⑥ 単元・題材ごとの分量
- ⑦ 巻頭・巻末資料の示し方

(4) 内容の表現・表記

- ⑧ 表現・表記の工夫
- ⑨ デジタル機器の活用

(5) 言語活動の充実

- ⑩ 国語科、他教科、日常生活との関連

【観点ごとの具体的な視点】

(1) 基礎・基本の定着

- ① 単元・題材の目標の示し方
- ② 我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるための工夫
- ③ 現代社会、地域社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能、思考力・判断力・表現力を身に付けさせるための工夫

(2) 主体的に学習に取り組む工夫

- ④ 興味・関心を高めるための工夫
- ⑤ 問題解決的な学習及び作業的・体験的な学習を実施するための工夫
- ⑥ 見通しを立てたり、振り返ったりするなど、自ら学び、自ら考える力を育むための学習構成上の工夫

(3) 内容の構成・配列・分量

- ⑦ 単元・題材や資料等の配列
- ⑧ 単元・題材ごとの分量や問題数

(4) 内容の表現・表記

- ⑨ 本文以外の記述の工夫
- ⑩ 今日的課題の取扱い

(5) 言語活動の充実

- ⑪ 話し合いや考えを深めるための資料の活用
- ⑫ 調べたことや考えたことを適切に表現する力を育成するための工夫

【観点ごとの具体的な視点】

(1) 基礎・基本の定着

- ① 題材や活動の取扱い、説明の示し方
- ② 我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるための工夫
- ③ 国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能、思考力・判断力・表現力を身に付けさせるための工夫

(2) 主体的に学習に取り組む工夫

- ④ 興味・関心を高めるための工夫
- ⑤ 自ら学び、自ら考える力を育むための学び方、調べ方の題材や手順の示し方

(3) 内容の構成・配列・分量

- ⑥ 単元・題材や資料等の配列

(4) 内容の表現・表記

- ⑦ 適切な関連付けがなされた図表の活用

(5) 言語活動の充実

- ⑧ 資料の活用や工夫
- ⑨ 調べたことや考えたことを適切に表現する力を育成するための工夫

【観点ごとの具体的な視点】

(1) 基礎・基本の定着

- ① 単元・題材の目標の示し方
- ② 基礎的・基本的な知識・技能を定着させるための工夫
- ③ 筋道を立てて考える力を育成するための工夫

(2) 主体的に学習に取り組む工夫

- ④ 興味・関心を高めるための工夫
- ⑤ 問題解決的な学習を実施するための工夫
- ⑥ 作業的・体験的な学習を実施するための工夫

(3) 内容の構成・配列・分量

- ⑦ 単元・題材や資料等の配列
- ⑧ 発展的な学習、中学校との関連に関する内容の記述
- ⑨ 自学自習を行うための構成、記述の工夫

(4) 内容の表現・表記

- ⑩ 本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト、写真、吹き出し、図表等の活用
- ⑪ QRコードのアクセスによる動画や音声などのデジタル教材の活用

(5) 言語活動の充実

- ⑫ 数学的な表現を用いて自分の考えを説明したり、他者と意見交流をしたりする活動の工夫
- ⑬ 自分の考えをまとめ、記述する活動の工夫

【観点ごとの具体的な視点】

(1) 基礎・基本の定着

- ① 単元の目標とまとめの示し方
- ② 知識や概念の定着を図り、理解を深めるための工夫
- ③ 観察・実験の技能を習得させるための工夫

(2) 主体的に学習に取り組む工夫

- ④ 興味・関心を高めるための工夫
- ⑤ 問題解決の力を育成するための工夫

(3) 内容の構成・配列・分量

- ⑥ 単元や資料等の配列
- ⑦ 社会の変化に伴う課題への対応

(4) 内容の表現・表記

- ⑧ 本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用の工夫

(5) 言語活動の充実

- ⑨ 観察・実験の結果を整理し、考察する学習活動の工夫
- ⑩ 科学的な言葉や概念を使用して自分の考えを論述する活動の工夫

【観点ごとの具体的な視点】

(1) 基礎・基本の定着

- ① 具体的な活動や体験を通して学ぶための工夫
- ② 自分と身近な人々、社会及び自然との関わりに関心をもつための工夫
- ③ 自分自身や自分の生活について考えるための工夫
- ④ 生活上必要な習慣や技能を身に付けるための工夫

(2) 主体的に学習に取り組む工夫

- ⑤ 興味・関心を高めるための工夫
- ⑥ 振り返り表現する活動の工夫

(3) 内容の構成・配列・分量

- ⑦ 単元や資料等の配列及び分量

(4) 内容の表現・表記

- ⑧ 本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用

(5) 言語活動の充実

- ⑨ コミュニケーション活動を通じた他者との情報交流の設定

【観点ごとの具体的な視点】

(1) 基礎・基本の定着

- ① 題材や学習目標等の示し方
- ② 歌唱の基礎・基本の定着を図るための工夫
- ③ 器楽の基礎・基本の定着を図るための工夫

(2) 主体的に学習に取り組む工夫

- ④ 音楽的な見方・考え方を働かせる工夫
- ⑤ 音や音楽を生活や文化などと関連付ける工夫

(3) 内容の構成・配列・分量

- ⑥ 我が国の音楽に関する内容の扱い
- ⑦ 題材や資料等の配列

(4) 内容の表現・表記

- ⑧ 〔共通事項〕の指導を充実させる工夫

(5) 言語活動の充実

- ⑨ 表現及び鑑賞領域における言語活動の工夫

【観点ごとの具体的な視点】

(1) 基礎・基本の定着

- ① 題材の目標・振り返りの示し方
- ② 〔共通事項〕を視点とした学びの示し方
- ③ 材料や用具の取扱い等の定着を図るための工夫

(2) 主体的に学習に取り組む工夫

- ④ 興味・関心を高めるための工夫
- ⑤ 表現と鑑賞との関連を図った学習活動の工夫
- ⑥ 身近な作品・我が国や諸外国の親しみある美術作品等や生活の中の造形の取扱い

(3) 内容の構成・配列・分量

- ⑦ 題材や資料等の配列

(4) 内容の表現・表記

- ⑧ 作品等についての示し方の工夫

(5) 言語活動の充実

- ⑨ 表現及び鑑賞の活動における言語活動の工夫

【観点ごとの具体的な視点】

(1) 基礎・基本の定着

- ① 題材の目標の示し方
- ② 基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための工夫

(2) 主体的に学習に取り組む工夫

- ③ 「生活の営みに係る見方・考え方」を意識させるための工夫
- ④ 自ら学び、自ら考える力の育成を図る工夫
- ⑤ 学習した内容を家庭や地域で実践するための記述
- ⑥ 実生活での活用に関する記述

(3) 内容の構成・配列・分量

- ⑦ 単元・題材や資料等の配列
- ⑧ 実践的・体験的な学習を実施するための工夫
- ⑨ 各教科等と関連させて学習を進める工夫

(4) 内容の表現・表記

- ⑩ 本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用

(5) 言語活動の充実

- ⑪ 言葉や図表を用いて生活をよりよくするための方法を考えたり、説明したりする学習活動の工夫

【観点ごとの具体的な視点】

(1) 基礎・基本の定着

- ① 単元の導入の仕方
- ② 課題提示の工夫
- ③ けがの手当の実習に関する記述

(2) 主体的に学習に取り組む工夫

- ④ 興味・関心を高めるための工夫
- ⑤ 実生活、実社会に関連づけられるような記述や話題、題材の工夫

(3) 内容の構成・配列・分量

- ⑥ 単元・題材や資料等の配列
- ⑦ 発展的な学習に関する内容の記述

(4) 内容の表現・表記

- ⑧ 本文記述と関連づけがなされたイラスト、写真、図表等の活用

(5) 言語活動の充実

- ⑨ 知識や経験に照らして自分の考えをまとめ、書いたり話したりする活動の工夫

【観点ごとの具体的な視点】

(1) 基礎・基本の定着

- ① 単元の目標の示し方、Can-Doリストの示し方
- ② 基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫（自分の考えや意見を伝える表現「want to～」がどの単元（Unit、Lesson）で出てくるか）
- ③ ワードリストの示し方（ページ数、イラスト、4線表記での示し方）

(2) 主体的に学習に取り組む工夫

- ④ 興味・関心を高めるための工夫
 - ・「行ってみたい国や地域」における単元の導入の工夫
- ⑤ 単元等における振り返りの工夫
 - ・第5学年「身近な人の紹介」における具体例
- ⑥ 巻末資料・付録等の工夫
 - ・資料、児童用カードや言語活動シートの具体例

(3) 内容の構成・配列・分量

- ⑦ i 単元数、ii 単元における4技能5領域のバランス
- ⑧ 知識・技能の活用を促す言語活動の設定
- ⑨ 異文化理解についての工夫（異文化理解についての読みもの資料等の情報）

(4) 内容の表現・表記

- ⑩ 学習内容との適切な関連付けがなされたイラスト、写真等の活用
- ⑪ 文字の示し方と4線ノート、ローマ字の扱い
- ⑫ ICT環境への対応（デジタル教科書含む）

(5) 言語活動の充実

- ⑬ 児童の身近な暮らしに関わる場面設定の工夫
 - ・他教科等との関連についての表記の仕方
- ⑭ 対話的な学びを促す言語活動の工夫
 - ・第6学年の自己紹介を扱った単元内で、自分の考えや気持ちなどを伝え合う言語活動の工夫

【観点ごとの具体的な視点】

(1) 基礎・基本の定着

- ① 道徳的諸価値を理解するための工夫
- ② 発問の工夫

(2) 主体的に学習に取り組む工夫

- ③ 問題解決的な学習を取り入れた工夫
- ④ 体験的な学習を取り入れた工夫

(3) 内容の構成・配列・分量

- ⑤ 現代的な課題等を踏まえた内容の示し方

(4) 内容の表現・表記

- ⑥ ユニバーサルデザインへの配慮
- ⑦ 深く考えさせるための効果的な挿絵・地図・図表等の工夫

(5) 言語活動の充実

- ⑧ 意図的な話し合い活動の設定
- ⑨ 記述欄の工夫